

令和2年第7回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和2年7月15日（水）

開 会 15時00分

閉 会 15時55分

場 所 横田庁舎 3階 大会議室

出席委員 福田教育長職務代理者 荒金勇吉教育委員 谷尻圭子教育委員
高橋美奈教育委員

委員会事務局 永瀬教育魅力課長 吉川結婚子育て応援課長
岸本教育魅力課課長補佐

福田職務代理

全国的に自然災害が相次いでいる。コロナも再度広がりを見せている。教育長がまだ決まらない状況。町長が人選を進めている。

学校のプール授業を行うかどうか、大きな問題があった。文科省から示された8つの項目がクリアできるか、ソーシャルディスタンスを保てるか、小まめな消毒ができるかという課題。最終的に三成小学校はソーシャルディスタンスが確保できないため、今年度水泳授業の中止を判断した。横田地域は新しい横田小学校プールが完成し、横田地域の学校は横田小学校プールで水泳授業を実施している。例年と比べ回数を制限しているが、各学校で8つの項目に留意し、水泳指導の機会を確保している。

もう一つ今協議をしているのが、9月の修学旅行。9月10日、11日で仁多、横田地域が入れ替えながら行くような行程。8月20日を最終的な判断日としている。

なるべく子ども達を連れて行ってやりたいという思いだが、協議を進めていく。

コロナが再拡大している状況で、広島でも感染者が出ている。保護者への説明会も終わっていて、保護者からは行かせてあげたいという声が出ている事も聞いている。

定例会の終わりのところで、皆さまから意見を頂戴したい。

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 谷尻委員

これより議事に入る。

今日は議決事項、報告事項がないので、その他連絡事項。

事務局から説明を求める。

事務局	<p>6点連絡事項を説明する。 (資料により説明) (島根県の発生状況について説明)</p> <p>プールの開放について。今年度の一般開放について、三成、横田両地区とも一般開放を中止とする。新型コロナウイルス感染症対策として中止。不特定多数の利用となると管理が困難。夏休み期間にプールの無い学校からプール利用バスを運行していたが、こちらについても中止。一方、幼稚園から保育の一環として、8月に10日程度プールを利用したい旨申し出があった。こちらについては、利用者が限定されることと、安全面について、幼稚園で対応されるということだったため、利用を許可する方針。送迎は幼稚園で対応をお願いする方針。</p> <p>仁多中敷地内のイノシシ出没について。園芸部の畑を荒らし、敷地内を走り回っているようで、対策の要望があった。町長も現地を確認され、隣接するゴルフ場にも被害が出ている状況。農業振興課で檻の罠を設置し、1, 2頭の捕獲が確認されたが、山に250m程度防護柵を設置するよう指示があった。補正予算成立後、速やかに設置できるよう準備を進める。</p> <p>布勢小学校建設期成同盟会からの要望について。これまでも、町、議会にも要望が出ていた。議会では採択されなかったが、7月7日のところで同盟会から4名が町長に要望活動を行われた。要望の主旨は、耐震化が不適合の校舎で子ども達が勉強していることへの不安。早急な改善を望むというもの。今、再編協議の真っ只中と言うこともあり、町長と協議を行った。教育委員会としては、耐震に不安がある中で学校教育が行われていることについて、対策の必要性は認識している。再編協議の中で、跡地利用をどうするかという問題もあり、布勢に限らず町全体として方針を決めなければならない。関係各課と協議を進め、方針を固めて再編協議で示していきたい。</p> <p>地域学習拠点施設の進捗状況。横田高校寮隣に建設予定。現在設計業務を発注し、ほぼ完成しているとの事。今後、8月に工事の発注を予定。建築工事は契約額が高額になる見込みであるため、議会議決が必要。8月中旬に臨時議会を開いて、議会に諮る予定。工期は3月上旬までを見込み、下旬までのところで現在のみなし寮から引越し作業を行いたい。</p> <p>人権標語の募集について。例年実施している人権のイラスト募集。小中学校では夏休みに取り組んでいただいている。9月末を締め切りとしており、その後選考を行う予定。</p>
福田職務代理者	どの項目からでも構いので、質問、意見を。

谷尻委員	布勢小学校の件、再編方針では、仁多地域の統合に賛成なら統合、反対なら布勢小学校で存続。存続するなら何らかの耐震対策は必要と言う流れだったように記憶しているが。
事務局	<p>前教育長の説明の中では、反対であれば単独で存続もやむなしというところだった。3月に示した再編方針修正案では、基本的には仁多地域横田地域1校ずつというところで、できるだけ再編される新小学校に入ってほしいという考え。</p> <p>先般の議会の中で、新築・改築の要望が出されたが、採択されなかった経緯があり、同盟会の意見が地元全ての意見というものではない面もある。これから協議を要するところもあるが、耐震補強工事といっても10億程度の費用を見込まなくてはならない。建て直すのとコスト的に大差ない事業費になる。町としては再編に加わっていただくのを第一とした上で、後の利用をどうするかというのを提案していきたい。</p>
谷尻委員	再編の年度までの補強工事をするのかしないのか。
事務局	町長の意志としては、しない方針。
谷尻委員	それまでは仮設校舎で向かうということか。
事務局	耐震基準をクリアできるような仮設校舎を設置した上で、跡地利用を地域ぐるみで考えていただく。という方向性。ただ、活用方法に関しては、地元に投げっぱなしではいけないので、町として具体的な内容を示していきたい。
福田職務代理者	<p>基本的には再編に向かっている。しかし、強制的なものではなく、地元の合意を得て進めていきたい。そのために、校区別協議会を立ち上げていただき、その中で議論して行こう。という話をしてきた。しかし、布勢小学校は耐震基準を満たしていない上、旧中学校を利用した校舎であるため小学生が使用するには不便な面も多い。職員トイレも古く支障がある。何らかの処置をしないと問題がある施設であるという思いを私は持っている。町として再編を進める中で、現在の子ども達の安全についても提案していく必要がある。補強工事や新築はしないが、応急的に安全を確保するような方法。再編の協議の中で、一緒に議論しようという話。</p>
事務局	<p>跡地について町はどう考えているのか。というのが去年の説明会でも指摘されていたところ。町の考える活用方法を示さないと、地元に丸投げでは理解が得られない。関係課と調整しながら提案していきたい。</p> <p>また、古い校舎は安全性で問題がある状況。耐震基準を満たす仮設校舎を設置し、安全性を確保した上で議論していきたい。撤去して別の建物を。という話になるかもしれないが、現在の建物の補強、改築という方向は費用対効果でも校舎の構造的</p>

	にも現実的では無い。
福田職務代理者	耐震の課題もあるが、子どもの体格に合った施設にしてあげたい。
谷尻委員	以前、亀嵩小学校の仮設校舎に通った子ども達が、この校舎でも良い。と言っていた。空調も効いていたし、私たちが想像するような仮設より、環境的に良いものであった。
事務局	仮設校舎は、他地域でも利用実績があるようなもので、内装もしっかりしている。仮設と聞いて想像するようなイメージではない。
荒金委員	落としどころという言い方は悪いが、布勢の皆さんの気持ちが納得できるような方法で向かっていただきたい。複雑なところもあり難しいと思うが・・・。
事務局	保護者の皆さんで一番大きいのが、今の校舎への不安。安全を何とか手当して、それから議論したい。という思いを聞いている。
谷尻委員	校舎と校庭の間に川が流れていたと思うが。
事務局	どこにどういうものを建てるか。というのはまだ検討段階で、未定。
谷尻委員	再編の問題が上がった時と比べ、今は保護者の年代が変わりつつある。若い人たちの声が届きやすい年代になってきたのかな。という気はする。
福田職務代理者	子どもの安全が第一なので、そこが保障されれば話に入っていきやすいのでは。再編についてはそれぞれ意見があるので、それはしっかり議論していけばいい話。
高橋委員	ここに出ていない話になるが、最近雨が多く、ＪＲの運休・遅延が相次いでいる。高校生が下校する際、最終便が１時間遅れるケースもあった。駅が無人になるため、学校にも保護者にも連絡がつかず、高校生が駅で待っている状況がある。ＪＲから遅れがある旨、学校に連絡してもらうような仕組みは無いだろうか。
谷尻委員	ジョーホーで緊急放送してもらって、役場を通じてでも学校に連絡が行くようにしなくてはいけないのでは。
荒金委員	ダイヤが遅れるということであれば、ＪＲは当然情報を持っている。ＪＲから学校や公的機関に連絡を入れて欲しい。

高橋委員	迎えを呼ぼうにも、遅れの時間が分からないので、汽車が先に来ると行き違いになる。
福田職務代理者	役場の担当課に、連絡のシステムを作ってもらうことはできないか。
事務局	緊急事態の場合、朝6時頃連絡をしている。
高橋委員	緊急時は、保護者も子どもも持っているメールシステムに連絡が入る。
事務局	地域づくり推進課を通じて、遅延時の連絡体制について対処できないか協議する。1時間遅れた実例があるので、示していきたい。
谷尻委員	夏休みの予定については、先月いただいた予定表どおりか。
福田職務代理者	概ね予定表どおり。授業についても予定通り進んでいる。 新しい生活様式、感染症対策、教員に負担になっている心配はある。文科省の基準に沿って、各学校対策をさせていただいている。
谷尻委員	出雲に進学した子ども達が心配。元気なら良いが。 修学旅行は何とかしてあげたい。運動会や文化祭もできない。6年生に思い出が残らない。広島には行かないといけないうか。島根でも・・・と思わなくも無い。
荒金委員	中学校は時期をずらして3月の予定。
谷尻委員	高校は中止と聞いている。
福田職務代理者	県内、今のところ実施している学校はない。奥出雲が最初になるかもしれない。 なるべくやる方向で、学校も努力している。キャンセルになった場合の対応も取れるよう、事務局に配慮いただいている。
荒金委員	コロナに関してだが、学校に行きにくい子ども達、不登校、不登校がちな子ども達、増加傾向に無いただろうか。状況がわからないだろうか。
事務局	詳細に承知しているわけではないが、不登校支援員の話を見ると、コロナで特別不登校が増えているという状況ではない。以前から不登校がちな子どもがいる状況は変わっていないが、コロナの影響で。というわけではなさそう。
福田職務代理者	コロナの影響で、という話は上がってきていない。以前からの子どもに対しては、支援員中心に、学校や関係機関と連携をとりながら改善を図っている。

高橋委員	聞いた話だが、横田小学校のプールは水深が深く、上げ底は1レーン分だけと言う話。ソーシャルディスタンスを確保する上で心配。
事務局	ご指摘のとおり、水深を上げる備品を設置しているのは1レーン分。
谷尻委員	レーン間に柵のようなものは設置していないのか。
事務局	柵の設置は無い。
高橋委員	浅いところが広い方が、低学年の授業には良いと思う。
福田職務代理者	プールの中であれば、ディスタンスが確保できなくても良いという話。現場も工夫して授業をしていると思う。深さはどうなのか。
事務局	1. 1～1. 3m。
福田職務代理者	横田小学校の意見も聞きながら、次年度に向けて改善できるところは改善をはかっていかないといけない。 事務連絡があればお願いする。
事務局	7月29日にコロナ関連の補正予算を審議する臨時議会が開会予定。教育委員会からも要求している内容がある。
福田職務代理者	以上をもって、令和2年第7回奥出雲町教育委員会定例会を終了する。 < 次回定例会は8月19日（水）午後3時～（予定） >
<p style="text-align: center;">会 議 録 署 名</p>	
署名委員	谷 尻 圭 子
教育長職務代理者	福 田 亮 雄